

平成24年度
実施事業

事務事業名	情報教育システム広域化事業
-------	---------------

区分	No	名称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	2	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む
施策	2	地域に根ざした魅力ある学校づくり
小分類	3	教育環境の充実
主要な施策	9	#N/A
事務事業番号	002	事業開始年度 平成 23 年度 事業終了年度 平成 ー 年度 会計種別 一般会計

部 名	教育部	グループ名	学校教育グループ
-----	-----	-------	----------

事務事業の概要 《Plan・Do》

目 的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	教育情報センター機能を室蘭市に移転・集約し、システムの管理及び運用についての共同化を「定住自立圏形成協定に基づく連携事業」として事業化することにより、運用・更新経費の縮減やセキュリティの強化及びシステム運用の効率化・安定化を図る。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	本市の教育情報センター機能を室蘭市に移転・集約し、その後のシステム管理及び運用を「定住自立圏形成協定に基づく連携事業」として、室蘭市、壮瞥町とともに共同実施する。 【事業実績】 ・WEB、メール、プロキシ、ファイル等のサーバを統合し、2市1町が共同利用。 ・登別市の旧サーバは廃止し、統合後のサーバの管理及び運用は室蘭市が行う。 ・室蘭市にヘルプデスクを開設し、ITの専門知識を有する専任の嘱託員が、各小中学校からの照会や不具合対応に係る業務を行った。
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	当該事業の継続により、運用・更新経費の縮減やセキュリティの強化及びシステム運用の効率化・安定化を図る。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費（財源内訳）の推移 《Plan・Do》

区分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	6,315	9,176	7,263	6,667	6,670
事業費 合計			6,315	9,176	7,263	6,667	6,670

指標の推移 《Check》

区分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果 指標	① システムの稼働実績	日	目標値	365	365	365	365	365
			実績値	365	365			
	② システムダウンの回数	回	目標値	0	0	0	0	0
			実績値	0	0			

比較		《Check》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
サーバの老朽化の進行により、高確率でハードウェアに障害が発生する可能性があり、システムダウンによる機能停止が懸念されていた。	更新が必要となる各サーバを室蘭市に統合し、システムの管理及び運用についての共同化を「定住自立圏形成協定に基づく連携事業」として事業化することにより、運用・更新に伴う経費の縮減や、セキュリティの強化及びシステム運用の効率化・安定化が図られた。	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 システムの管理・運用に係る共同化については、いぶり広域連合による共同電算事業において既実績があり、参加市町が相互にメリットが得られることから、広域連携事業として妥当性の高い事業である。
	<input type="checkbox"/>	② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	<input checked="" type="radio"/>	③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="checkbox"/>	④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 事業実施により得られるメリットが大きく、定住自立圏形成協定に基づく連携事業として、必要性の高い事業である。
	<input type="checkbox"/>	② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input checked="" type="radio"/>	③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="checkbox"/>	④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="checkbox"/>	① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 更新等経費の縮減によりコストメリットが得られるとともに、管理運用面での効率化とセキュリティの強化も図られ、費用対効果の大きい事業である。
	<input type="checkbox"/>	② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="checkbox"/>	③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input checked="" type="radio"/>	④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="checkbox"/>	① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 教員用PCの権限が管理者からユーザへと変更されたことにより、セキュリティ面において大幅な改善が図られた。また、サーバ統合によりシステムの安定稼働が図られ稼働実績が向上した。
	<input type="checkbox"/>	② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input checked="" type="radio"/>	③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input type="checkbox"/>	④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	事業実施によるメリットが大きく、定住自立圏形成協定に基づく連携事業として、必要性の高い事業である。また、管理運用面での効率化とセキュリティの強化も図られ、費用対効果の大きい事業である。
-----------	----------------------	--

②行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考
-----------	----

③総合的な評価(当該事務事業の方向性) 《Action》

維持	備考
-----------	----

〔評価区分〕

- ◆拡大 (事務事業の目的を達成するために事業の規模や経費の大幅な変更が必要な事業)
- ◆維持 (事業内容の根幹にかかわる部分については変更せず、不断の点検・検証による効率的な経費の活用や軽微な見直しを行い、継続的に実施する事業又は、事業計画等で予め年次的に実施する事業内容等を定めており、実施年度によって経費や実施個所等に変更が生じる事業)
- ◆改善 (当該事業の目的を達成するために、現状の手段や経費、事業の方向性等、事業の根幹に関わる部分について見直す事業)
- ◆休止 (暫定的に休止する事業)
- ◆廃止 (事業の開始当初から目指していた成果が得られたなど、目的が達成された事業)
- ◆終了 (事業の開始当初から予定していた事業期間が終了した事業)